



平成 31 年度
(2019 年度)

YOKOHAMA Global Education Program
YGEP - N1 (渡日前入試)

[私費外国人留学生渡日前入試]

学生募集要項

横浜国立大学理工学部

平成 30 年 7 月

目 次

Y G E P – N 1（渡日前入試）日程の概要	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
1. Y G E P – N 1（渡日前入試）とは	3
2. 募集人員	3
3. 出願資格	3
4. 出願手続	5
5. 出願にあたっての注意事項	7
6. 入学検定料	8
7. 入学者選抜方法	9
8. インターネット面接受験上の注意および事前準備	9
9. 選抜期日	9
10. 合格者発表	9
11. 特待外国人留学生について	10
12. 入学手続	10
13. 在留手続について	10
14. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	10
15. 教育職員免許状の取得について	11
16. 個人情報の取り扱いについて	11

<注意>

下記の本学所定書類は、本学 Web サイトの募集要項一覧ページ（<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>）より様式データをダウンロードし、A4サイズの白色用紙に片面印刷して使用してください。

1. 出願書類提出用ラベル
2. 出願書類等チェックシート
3. 志願票
4. 受験票

（注）この募集要項に記載されている日付・時間はすべて日本標準時（UTC+9）とします。

YGEP-N1（渡日前入試）日程の概要

出願期間：平成30年（2018年）9月3日（月）～9月12日（水）

郵送受付 ※9月12日（水）必着（一部書類はE-mail提出も必要）
【日本国外に在住している志願者に限る】

選抜期日：平成30年（2018年）10月11日（木）

合格者発表：平成30年（2018年）10月30日（火）13時頃

入学手続期間：平成30年（2018年）11月5日（月）～11月16日（金）

●横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学が入学者に求める学生像】

横浜国立大学は、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語り、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探求・解決能力を身につけ、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会に貢献したい人を求める学生像とする。

- 幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身につけたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身につけ、高度専門職業人として社会に貢献したい人

●理工学部の入学者受入方針

【理工学部が入学者に求める学生像】

自然科学の真理探究や独創的なものづくりを通して、自ら成長・発展しようとチャレンジ精神にあふれ、新しい時代に対応できる理工系のセンスと国際的視野を磨いて世の中への貢献を志す入学者を求めている。

●YGEP-N1（渡日前入試）を実施する学科及び教育プログラムの入学者受入方針

◎機械・材料・海洋系学科

・機械工学、材料工学、または海洋空間のシステムデザインの分野に興味を持ち、ミクロから宇宙までの様々なスケールの事象に対して知恵と技術とモノを用いることで、環境に調和した心豊かな社会を構築することに貢献したい人を求めている。自由と責任を有する大人としての自律性と、基盤となる数学・物理・化学の基礎的能力とを持ち、大学において自らの能力を高めようとする意欲を持つ人を求めている。

<材料工学教育プログラム>

- ・物理や化学に基づいた、材料の様々な性質を生み出す仕組みの解明に興味がある人
- ・材料工学に強い関心を持ち、新材料やその応用技術を開発したいと希望する人
- ・既存の材料や製造プロセスに環境負荷低減技術を積極的に導入したいと意欲に溢れる人

<海洋空間のシステムデザイン教育プログラム>

- ・環境と調和しつつ世界中を駆けめぐる“未来型の船舶や航空機”、世界中に潜在する海洋エネルギーや海底資源の利用を推進するための“斬新な海洋構造物”の設計エンジニアになりたい人
- ・海洋から大気圏さらに宇宙を活躍の場とする“船舶、航空機、人工衛星の運用”の最適化を通して、人や物資の流れを作り、世界を1つにすることを目指したい人

平成 31 年度（2019 年度）横浜国立大学理工学部 YGEP-N1（渡日前入試）学生募集要項

1. YGEP-N1（渡日前入試）とは

横浜国立大学では、私費外国人留学生の受け入れを積極的に拡充していくため、学部の私費外国人留学生を受け入れる教育プログラムを「横浜グローバル教育プログラム（YOKOHAMA Global Education Program）」（通称：YGEP）と総称し、来日して本学のキャンパスで受験する従来の私費外国人留学生入試「渡日入試」と、海外在住者が来日せずに自国で受験する「渡日前入試」を組み合わせ合わせて実施します。

YGEP-N1（渡日前入試）は、日本語能力試験 N1 相当の能力を有する者を対象としています（ただし日本語能力試験の受験は必要ありません）。受験者は出願から合否判定、入学許可まで来日する必要がなく、面接試験はインターネット通信を利用して行います。この入試で入学した者は、日本人学生と同様に通常のカリキュラムを履修して卒業することになります。

2. 募集人員

学科	教育プログラム	募集人員
機械・材料・海洋系学科	材料工学教育プログラム	機械・材料・海洋系学科で行う YGEP-N1（渡日入試）と合わせて 2 名
	海洋空間のシステムデザイン教育プログラム	

志望できるのは 1 つの教育プログラムのみです。

なお、機械工学教育プログラムでは YGEP-N1（渡日前入試）による学生募集は実施しません。

3. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

次のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) 次の資格のいずれかを授与された者で、平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
 - ① スイス民法に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ④ グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA レベル資格) [3 科目以上合格（評価 E 以上）していること]
- (3) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者及び平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに修了する見込みの者で、平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

※ 外国において学校教育における 12 年の課程とは、地理的・場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、卒業（修了）により大学への受験資格を得られることを要します。

【要件】

次の (1) から (4) のすべてに該当する者

- (1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する若しくは取得できる者
- (2) 平成 29 年 (2017 年) 11 月実施又は平成 30 年 (2018 年) 6 月実施の日本留学試験を日本国外において本学部が指定する別表 1 (p.4) の科目をすべて受験し、かつ試験の合計得点が 8 割 (850 点満点中 680 点) 以上である者
(合計得点は「日本語」の「記述」を含めた点数)
- (3) 別表 1 (p.4) の「英語科目への対応」に示す、平成 28 年 (2016 年) 9 月以降に実施された英語検定試験のうちいずれかの成績証明書を提出できる者
- (4) 日本国外に在住している者

別表 1 <日本留学試験等の受験を要する科目> ◎→必修

学科名	受験を要する 教科・科目等		日本留学試験							英語科目への対応	
	出題言語の指定		日 本 語	理 科			数 学		総 合 科 目		出 願 要 件
	英 語	日 本 語		物 理	化 学	生 物	コ ー ス 1	コ ー ス 2			
機械・材料・海洋系学科		◎	◎	◎	◎				◎	合計得点が 8 割 (850 点満点中 680 点) 以上である者 (合計得点は「日本語」の「記述」を含めた点数)	平成 28 年 (2016 年) 9 月以降に実施された TOEFL (iBT、PBT)、TOEIC 又は IELTS (Academic Module) を受験した者

(注 1) 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置された教育施設を卒業 (修了) 又は卒業 (修了) 見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜に該当しないので注意してください。ただし、【基礎資格】(2) に該当する者は出願できます。

(注 2) 在留資格「留学」を取得するにあたっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。

(注 3) 日本留学試験を受験できる国・都市 (参考: 日本学生支援機構ホームページ)

インド (ニューデリー)、インドネシア (ジャカルタ、スラバヤ)、韓国 (ソウル、プサン)、シンガポール、スリランカ (コロンボ)、タイ (バンコク)、台湾 (台北)、フィリピン (マニラ)、ベトナム (ハノイ、ホーチミン)、香港、マレーシア (クアラルンプール)、ミャンマー (ヤンゴン)、モンゴル (ウランバートル)、ロシア (ウラジオストク)

(注 4) 日本留学試験の受験票及び成績通知書のコピーは、平成 29 年 (2017 年) 11 月実施又は平成 30 年 (2018 年) 6 月実施分のいずれか一方を提出してください。

(注 5) 日本留学試験の詳細については、下記へお問い合わせください。

日本留学試験受付センター (公式 HP http://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/)
電話 +81-42-649-9571 E-mail eju@sdcj.co.jp

(注 6) TOEFL (iBT、PBT)、TOEIC 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書は p.6「別表 2 ⑧」を参照して提出してください。なお、これらの成績証明書は受験してから交付までに相当期間を要するので、出願期間に留意のうえ、早めに準備してください。(出願期間内必着)

4. 出願手続

(1) 出願期間

平成 30 年 (2018 年) 9 月 3 日 (月) ~9 月 12 日 (水) 【郵送必着】

出願書類等に不備のあるもの及び出願期間後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに提出してください。

(2) 出願方法

郵送受付【日本国外に在住している志願者に限る】

- a. 必要な出願書類 (下記 (3) 参照) を取り揃え、EMS (国際スピード郵便) 又は国際宅配便等の配達記録が残される方法で送付してください。
- b. 出願受付最終日 (平成 30 年 (2018 年) 9 月 12 日 (水)) までに到着しなかったものについては、受け付けできません。
- c. 出願書類は日本国外から発送してください。日本国内から発送された出願書類は受領しません。
- d. 一部書類については、E-mail による提出も必要です。(詳細は下記参照)

※ 一部書類の E-mail 提出について

下記別表2の出願書類のうち、「①志願票」、「②受験票」、「⑥日本留学試験受験票のコピー」、「⑨入学検定料の支払い完了通知」、以上4点をPDF又はJPGファイルにして、**出願期間内に横浜国立大学理工学部入試係 (E-mail ses.nyushi@ynu.ac.jp) 宛てに E-mail にて提出**してください。

(3) 出願書類

下記別表2の①、②及び「出願書類提出用ラベル」、「出願書類等チェックシート」の書類4点は、本学 Web サイトの募集要項一覧ページ (<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>) より様式データを**ダウンロード**し、**A4 サイズで白色の用紙に片面印刷**したうえで、書類を作成・提出してください。

別表2 <出願書類>

① 志願票 (要 E-mail 提出)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を日本語で記入してください。また出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで、受験票に貼付したものと同一の写真(縦4cm×横3cm)を所定欄に貼付してください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。母国の住所・学歴・職歴は英語で記入しても構いません。
② 受験票 (要 E-mail 提出)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。また、志願票に貼付したものと同一の写真を所定欄に貼付してください。
③ 卒業(修了)証明書	・高等学校(日本の高等学校に相当する課程をいう)の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込み証明書を提出してください。 (コピー不可) ・出願資格の【基礎資格】(2)により出願する者は、国際バカロレア等の資格証明書を提出してください。 (コピー不可) ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の修了証明書又は修了見込み証明書を提出してください。 (コピー不可)
④ 成績証明書	・高等学校(日本の高等学校に相当する課程をいう)の成績証明書を提出してください。 (コピー不可) ・出願資格の【基礎資格】(2)により出願する者は、国際バカロレア等の成績証明書を提出してください。 (コピー不可) ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の成績証明書を提出してください。 (コピー不可)

<p>⑤ 国際的な評価団体に 係る書類 (該当者のみ提出)</p>	<p>出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設が国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)から認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。(認定を受けている旨が記載されている学校案内等(当該学校が発行のもの)の提出でも構いません。)</p>
<p>⑥ 日本留学試験 受験票(コピー) (要 E-mail 提出)</p>	<p>平成 29 年(2017 年)11 月実施又は平成 30 年(2018 年)6 月実施の日本留学試験の受験票のコピー及び成績通知書のコピーを提出してください。2 回とも受験した場合も、自分で選択した 1 回分を提出してください。</p>
<p>⑦ 日本留学試験 成績通知書(コピー)</p>	<p>2 回分の受験票を提出した場合でも、志願票に受験番号を記入した 1 回分の成績を選抜の対象とします。</p>
<p>⑧ TOEFL (iBT、PBT)、 TOEIC 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書の本紙</p>	<p>次のア・イ・ウのいずれかを提出してください。なお、提出できるスコアは 1 つのみです。複数試験種のスコアを提出したり、ある試験種のスコアを複数回分提出したりしないでください。</p> <p>ア TOEFL (iBT、PBT) の成績証明書を提出する場合 以下 3 点の書類を提出してください。</p> <p>① 試験実施機関(ETS)から直接本学に送付される Official Score Report (ETS へ送付手続きをする必要があります)</p> <p>② ETS に本学への Official Score Report 送付手続きをしたことが確認できる記録(メール画面等)のコピー</p> <p>③ 受験者本人へ送付されるスコア(Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report)のコピー</p> <p>※平成 28 年(2016 年)9 月以降に実施された TOEFL (iBT、PBT) のスコアを提出してください。</p> <p>※ETS から Official Score Report を横浜国立大学へ直送する際のコード番号は 0410 です。</p> <p>※送付申請から到着までに相当期間を要するので、出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。9 月 12 日(水)までに Official Score Report が到着しない場合は、出願を受理しないことがあります。</p> <p>※TOEFL-ITP(団体向けテスト)のスコアは認めません。</p> <p>【参考】TOEFL 公式サイト(日本版) http://www.cieej.or.jp/toefl/</p> <p>イ TOEIC の成績証明書を提出する場合 平成 28 年(2016 年)9 月以降に実施された TOEIC テストの受験結果「Official Score Certificate」(公式認定証)を上下切り離さずに提出してください(ホームページからダウンロードしたものは受付できません)。受験の申し込みから成績証明書の交付までに相当期間を要するので、出願期間内に成績証明書が取得できるよう早めに準備をしてください。なお、TOEIC の成績証明書の本紙は、後日受験票送付の際に返却します。</p> <p>※TOEIC テストはリスニング(Listening)とリーディング(Reading)を測るテストです。</p> <p>※TOEIC IP テスト(団体特別受験制度)によるスコアレポート(個人成績表)は認めません。</p> <p>【参考】TOEIC 公式サイト(日本版) http://www.toeic.or.jp/</p> <p>ウ IELTS (Academic Module) の成績証明書を提出する場合 平成 28 年(2016 年)9 月以降に実施された IELTS (Academic Module) のスコア(Test Report Form)を試験実施機関から直接本学に送付する手続きをしてください。送付申請から到着までに相当期間を要するので、出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください(9 月 12 日(水)までに到着しない場合は出願を受理しないことがあります)。</p>
<p>⑨ 入学検定料の支払い 完了通知 (要 E-mail 提出)</p>	<p>払込金額 5,000 円 払い込み済みを証明する書類として、クレジットカードによる支払い完了通知の E-mail 画面を印刷したものを送付してください。 ※払込方法等の詳細は、「6. 入学検定料」を参照。</p>

<p>⑩ ビデオレター (2種類)</p>	<p>次の2つのテーマについて、それぞれ120秒のビデオレターを1本ずつ作成して、これら2つのビデオファイルを記憶媒体(CD、DVD又はUSBメモリー)に保存して送付してください。</p> <p>テーマ① 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格評価 テーマ② これまでの学習の取り組み、希望EP(教育プログラム)入学後の将来の目標と進路等</p> <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピーチは日本語で行ってください。 ・メモ用紙等の発表原稿は一切見えてはいけません。 ・カメラの正面を向いたまま、発表する自分の姿を連続して撮影してください。 ・撮影したビデオデータは編集せずにそのまま提出してください。 ・提出された記憶媒体については、受験票送付時に志願者へ返却します。 															
<p>⑪ 居住地を証明する公的な書類等</p>	<p>日本国外における居住地を証明する公的な書類等、志願者本人の住所を確認できる証明書の本紙を提出してください。</p>															
<p>⑫ 国際返信切手券</p>	<p>受験票を国際スピード郵便(EMS)で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要分を提出してください。</p> <table border="1" data-bbox="584 835 1425 1048"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>アジア</th> <th>北米・中米・オセアニア・中近東</th> <th>ヨーロッパ</th> <th>南米・アフリカ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際返信切手券必要枚数</td> <td>11枚</td> <td>16枚</td> <td>17枚</td> <td>19枚</td> </tr> <tr> <td>日本円料金</td> <td>1,400円</td> <td>2,000円</td> <td>2,200円</td> <td>2,400円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。 ※国際返信切手券及び日本円切手を調達することが困難な国・地域に在住している志願者については、事前に理工学部入試係まで E-mail でご連絡ください。</p>	地域	アジア	北米・中米・オセアニア・中近東	ヨーロッパ	南米・アフリカ	国際返信切手券必要枚数	11枚	16枚	17枚	19枚	日本円料金	1,400円	2,000円	2,200円	2,400円
地域	アジア	北米・中米・オセアニア・中近東	ヨーロッパ	南米・アフリカ												
国際返信切手券必要枚数	11枚	16枚	17枚	19枚												
日本円料金	1,400円	2,000円	2,200円	2,400円												

※提出できる書類は、日本語又は英語のものです。日本語又は英語以外の言語で作成された証明書等は、大使館又は国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳(日本語又は英語)を添付してください。

受験票の発送

出願を受理した者に対して、9月下旬頃「受験票」を国際スピード郵便(EMS)で発送します。10月3日(水)までに受験票が届かない場合は、以下までお問い合わせください。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail ses.nyushi@ynu.ac.jp

5. 出願にあたっての注意事項

- (1) 複数の教育プログラムを志望することはできません。
- (2) 機械・材料・海洋系学科のうち、機械工学教育プログラムでは、YGEP-N1(渡日前入試)による学生募集は実施しません。
- (3) 志願票には、日本留学試験の受験番号を必ず記入してください。
- (4) 「日本留学試験受験票のコピー及び成績通知書のコピー」及び「TOEFL(iBT、PBT)、TOEIC又はIELTS(Academic Module)の成績証明書」について、出願書類として提出できるのは、**1回分の試験成績のみ**です。**複数回分を提出しないでください。**
- (5) 志願票連絡先の欄には、大学からの通知が確実に届く住所及びE-mailアドレスを明記してください。
- (6) 出願後の志望先及び書類内容の変更は認めません。出願にあたっては、提出書類に記入漏れや誤りがないか十分注意してください。
- (7) **出願書類等に不備がある場合は受理しません。**

- (8) 受理された出願書類等は一切返却しません。高等学校等の卒業証明書や成績証明書の原本を複数回発行することが不可能な国・地域の志願者については、出願書類に同封する「出願書類チェックシート」中の③および④の所定チェック欄にチェックを入れてください。後日に志願者へ郵送する受験票と同封して、これらの原本を返却します。
- (9) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。
- (10) 本学へ郵送した出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号又は国際宅配業者の追跡番号等で確認してください。
- (11) 出願後に住所・連絡先などを変更した場合は、必ず届け出てください。
- (12) この募集要項に記載されている日付・時間はすべて日本標準時（UTC+9）とします。

6. 入学検定料

- (1) 入学検定料の払込について

- ① 払込金額：5,000 円

- ② 払込期間：

平成 30 年（2018 年）8 月 20 日（月）～9 月 12 日（水）17:00（日本時間厳守）

- ③ 払込方法：

クレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・American Express・MUFG・DC・UFJ・NICOS）、もしくは中国銀聯ネット決済により払い込んでください。

詳細は本学ホームページのインターネット決済 e-apply「学び・教育」出願・申込サービス（<http://e-apply.jp/e/ynu-payment/>）をご覧ください。

別途収納手数料が必要です。この手数料は志願者負担となります。

- ④ 注意事項：

入学検定料の払込に際し、現地インターネット環境の不調等、やむを得ない事情により払込手続きが困難となった志願者については、代替措置等の対応を検討しますので、9 月 7 日（金）17 時（日本時間）までに下記連絡先へ E-mail 連絡をしてください。これ以降に連絡があっても代替措置等はいたしません。上記②の払込期間中に入学検定料の払込が確認できない場合、出願書類は受理しません。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail ses.nyushi@ynu.ac.jp

- (2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ① 入学検定料の返還請求ができる場合

ア. 入学検定料を払い込んだが YGEP-N1（渡日前入試）に出願しなかった場合

イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合

- ② 外国送金に関する注意点

1. 日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する送金手数料は志願者負担となります。

2. 返還金については、送金手数料が返還額（5,000 円）を上回った場合は返還できませんので、ご注意ください。

- ③ 返還請求の方法

<上記「(2) ①入学検定料の返還請求ができる場合 ア、イ」に該当する場合>

理工学部入試係（下記連絡先）に E-mail 連絡をしてください。

<上記「(2) ①入学検定料の返還請求ができる場合 ウ」に該当する場合>

理工学部入試係より該当する志願者へ E-mail 連絡をします。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail ses.nyushi@ynu.ac.jp

7. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、入学願書、高等学校等の成績証明書、日本留学試験の成績、TOEFL (iBT、PBT)、TOEIC 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書、ビデオレター (日本語) の内容、インターネット面接等を総合的に評価して行います。

インターネット面接は 30 分以内で日本語により行います。志望動機に関する質疑の他、数学・理科に関する基礎的な学力を問う場合があります。

8. インターネット面接受験上の注意および事前準備

- (1) 志願者以外の者が志願者本人になりすまして受験した場合、不正行為とみなし受験を無効とします。
- (2) 試験の公平性を損なう行為があった場合は、不正行為となることがあります。
- (3) 現地のインターネット環境等により本人確認が困難で改善の余地がない場合、面接を無効とすることがあります。この場合、インターネット面接は得点とせず書類審査のみで判定します。
- (4) インターネット面接は Google Hangouts や Skype 等の Web サービスを利用して行いますので、受験者は高速のインターネット環境で Web カメラとマイクを備えたコンピュータが利用できる必要があります。志願票にインターネット面接の通信時に使う Hangouts アカウント、Skype アカウントを記入してください。
- (5) **9月27日(木)に通信テストを行います。**実施時間帯は担当者から別途 E-mail でお知らせしますので9月20日(木)までには通信環境が整った状態にしておいてください。通信テストでは、大学側から受験者の Hangouts アカウント、Skype アカウントへアクセスします。
- (6) インターネット面接は、面接員数名に対し受験者1名で行います。試験中は周囲に誰もいない環境を整えてください。

9. 選抜期日

選抜期日：平成30年(2018年)10月11日(木)

※志願者が多数となった場合は、上記期日以外の日程で試験を行うことがあります。

インターネット面接は、上記選抜期日に実施します。

実施日時等の詳細は、9月25日(火)までに大学から受験者へ E-mail で通知します。

9月26日(水)までに日時の通知がない場合は、以下までお問い合わせください。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail ses.nyushi@ynu.ac.jp

10. 合格者発表

合格者発表日：平成30年(2018年)10月30日(火)13時頃

本学ホームページ (<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>) に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。

※ ホームページでの掲載期間は、合格発表日から概ね1週間程度とします。

※ 電話や E-mail による可否の問い合わせには一切応じません。

1 1. 特待外国人留学生について

理工学部 YGEP-N1（渡日前入試）の選抜において合格者となり、入学手続きを完了した者は、本学における特待外国人留学生としての入学を許可します。特待外国人留学生として入学した者は、入学料および1年次（入学から1年間）の授業料が免除となります。

入学料	特待外国人留学生は免除
授業料	特待外国人留学生は入学から1年間免除 (2年次以降は年額 535,800 円〔現行〕)

注1. 授業料は、改定される場合があります。

注2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

注3. 特待外国人留学生として入学した場合でも、2年次以降は授業料の納入が必要となります。

1 2. 入学手続

合格通知を受けた者は、郵送（EMS 等）により、以下の手続期間内（必着）に入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

平成 30 年（2018 年）11 月 5 日（月）～11 月 16 日（金）[最終日 17 時必着]

※ 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を送付します。入学手続の詳細は、同封の書類で確認してください。

(2) 入学手続に関する留意事項

合格者が、期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取扱い、これ以降の入学手続を認めません。

1 3. 在留手続について

日本国外在住者は日本入国のために必要なビザ（査証）及び日本入国時の在留資格「留学」の取得に必要な「在留資格認定証明書」の取得手続を受験者本人が行うことが困難であることから、入学手続を完了した留学生のうち、希望者を対象に本学が「在留資格認定証明書」取得のための代理申請を行います。

「在留資格認定証明書」の交付には通常 1～2 ヶ月かかるため、代理申請を希望する場合は、入学手続期間にかかわらず早急に、合格通知に同封する案内に記載された必要書類を入学手続書類と併せて本学へ送付してください。具体的な期日・手順については、合格者に送付する案内を確認してください。

1 4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

心身の障がい等（次頁表以外も含む）により、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願前に必ず理工学部入試係（下記連絡先）へ E-mail にて事前相談してください。

また、出願後の不慮の事故などにより、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに申し出てください。

なお、次頁表から判断できない場合についても、E-mail にてお尋ねください。

【代表的な事項】

区 分	障 が い の 程 度
視覚障がい	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもの のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可 能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障がい	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用に よっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における 基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的 観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態 が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性 障がいのため配慮を必要とするもの

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail ses.nyushi@ynu.ac.jp

1 5. 教育職員免許状の取得について

理工学部 YGEP-N1 (渡日前入試) の選抜を行う学科で取得可能な教員免許状は次の通りです。ただし、教職課程の再課程認定申請中であるため、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

学科	免許
機械・材料・海洋系学科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校教諭一種免許状 (数学、理科) ・ 高等学校教諭一種免許状 (数学、理科)

1 6. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、合格者への連絡業務 (奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付)、入学後のクラス編成及び入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査・研究にも利用することがあります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

- (2) 上記 (1) の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者 (以下「受託業者」という。) において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

自然災害の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、以下のWEBサイトにてお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更したうえで、入学者の選抜を行うことがあります。

横浜国立大学 ホームページ <http://www.ynu.ac.jp/>

横浜国立大学 携帯電話サイト <http://daigakujc.jp/ynu/>



<お問い合わせ先>

横浜国立大学工学部入試係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

〔窓口取扱時間〕日本時間 8:30~12:45, 13:45~17:00 (平日)

※土日・祝日及び年末年始(12/29~1/3)は休業です。

TEL : +81-45-339-3821

FAX : +81-45-339-3820

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

(注) 電話でのお問い合わせの際は、上記窓口取扱時間内に原則として
志願者本人が問い合わせてください。